

## 平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ペット共生社会のモデルタウンを目指す、軽井沢ドッグツーリズム推進プロジェクト
事業主体 (連絡先)	一般社団法人軽井沢観光協会
事業区分	(6) ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,992,349円 (うち支援金: 2,237,000円)

### 事業内容

- 施策1: オリジナルピクトグラムの開発
- 施策2: マップ&ルールブック と 参加ステッカーの作成
- 施策3: with DOG website の作成
- 施策4: 広報イベントの開催
- 上記にかかわる宣伝広報活動



写真はイベントの様態とインスタグラムの露出

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- 施策1: オリジナルピクトグラムの開発
  - ・120 賛同店を網羅し、30000部を配布
- 施策2: マップ&ルールブック と 参加ステッカーの作成
  - ・参加者ステッカーを120拠点に掲出
- 施策3: with DOG website の作成
  - ・公式web とスマホ版をアップ、活動の全体像を紹介、利便性も向上
- 施策4: 広報イベントの開催
  - ・話題発信と共感獲得ができた
- 上記にかかわる宣伝広報活動
  - ・ラジオ、新聞、雑誌、ネットで実施

### 【目標・ねらい】

- ① ペット共生社会のモデル地区になるインフラ作り
- ② ペットツーリズムの浸透

### ※自己評価【 A 】

#### 【理由】

プロジェクト参加店舗が150%に。一般観光客からも好評であった。メディア露出もある程度達成できた。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今年度で活動の基盤はできた。以降は、広報活動をさらに充実させより多くの人々に取り組みの存在を知っていただき、また利便性を高め、実際に町全体の活性化につなげていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある